

# 1 学年社会科 シラバス

## 1. 評価について

### 社会科の評価の観点

観点	評価する内容
① 知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での発言(用語等の発言)</li> <li>・定期テスト(知識・技能問題)</li> <li>・小テスト</li> </ul>
② 思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度(思考を伴った発表)</li> <li>・ノート(自分の意見や考えが的確に書かれているか)</li> <li>・定期テスト(思考・判断・表現問題)</li> </ul>
③ 主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークに丁寧に取り組み、知識を定着させようとしていたか</li> <li>・ノートに学習内容を工夫してまとめることができたか</li> <li>・単元レポート 学習内容を振り返り、自分の考えをまとめられたか</li> </ul>

### 評定について

①～③それぞれの観点ごとにA～Cの評価をつけ、A=3点、B=2点、C=1点として合計点数で5段階評定を決定します。

観点別評価	ポイント	評定
A A A	9	5
A A B	8	4
A A C	7	3
A B B	7	3
A B C	6	3
B B B	6	3
A C C	5	3
B B C	5	3
B C C	4	2
C C C	3	1

## 2. 年間の学習計画

月	学習内容	評価の方法 課題や提出物など
4	<b>地理分野</b>	・定期試験 ・ノート ・ワーク  ・レポート、小テスト などを適宜実施
5	○第1編 世界と日本の地域構成	
6	・第1章 世界の姿	
7	・第2章 日本の姿	
9	○第2編 世界のさまざまな地域	
10	・第1章 人々の生活と環境	
	・第2章 政界の諸地域	
11	<b>歴史分野</b>	
12	○第1章 歴史のとらえ方・調べ方	
1	○第2章 原始・古代の日本と世界	
2	○第3章 中世の日本と世界	
3	○第4章 近世の日本と世界	

## 3. 持ち物

### 必ず必要なもの

・教科書 ・資料集 ・地図帳 ・ノート (B5)

(歴史の教科書・資料集は、歴史分野の学習を始めるまで自宅で保管してください。)

### 時々使うもの (教室に置いておくと便利です)

・のり・はさみ (プリントをノートに貼るときに使います)  
 ・色鉛筆 (白地図の色塗りなどに使います)

### 提出するもの

・ワーク ・ノート ・白地図作業帳 ・レポート など

○丁寧に取り組み、提出期限を守ってください。

○ワークは、基本的に定期テスト前に集めます。中学校のテスト範囲は広いので、計画的に進めましょう。

社会科は、私たちが生きる社会について、その成り立ちや地域のかかわりを学び、調べ、考える教科です。一緒に楽しく勉強していきましょう。